

自社の価値を問い続け、成長をめざす

デザイン経営は、今抱える課題を解決したいと考える企業にとって大切な視点の一つだと思います。当社の場合、

「既存事業の先細りを何とかしたい、そのためには保守的な社内の風土を変え、新しいことに挑戦しなくては」と感じていた矢先に出会ったのがデザイン経営を学べる「VALUE」でした。

「VALUE」では、支援者の方々に多くの気づきを与えてもらいながら、自社の強みや価値を極限まで追究し、それまで曖昧だった社員の行動指針となるブランドビジョンを策定することができました。さらに、取組経過を社内ですること、有することに努めた結果、私を含む社員皆の考え方が徐々に前向きで意欲的なものへと変わり、徹底的にお客様目線で考える意識が根付いてきたことを実感しています。

「VALUE」終了後は、企業の基盤を固めたという思いから、ブランドビジョンをさらに磨き上げることに注力し、そうして確立したビジョンを軸にして、既存商品のリブランディングに取り組みました。より多くのお客様に当社の価値を感じてもらえるよう、今後は販路開拓や新商品の開発にも挑戦したいです。



びん付け油やオリーブを使った商品を製造・販売

株式会社シマムラ
取締役 坂野 和香さん



創業時から製造を続けるびん付け油は、商品をお届ける相手を思いながら一つ一つ丁寧に仕上げる。

誇りと技術を

未来につなぐために

どの業界でも人手不足が深刻化する中で、「高いスキルを持つ職人を育て、縫製技術を後世に継承する」という当社の願いを実現するためには、若者に選ばれる魅力的な雇用環境づくりが必要でした。その解決には、OEM(他社ブランド製品の製造)受注だけでなく自社ブランドの創設が必要だと考え、新規事業開発のために「VALUE」に参加しました。

「VALUE」では多くの収穫がありました。例えば、私たちは何でも作れることが強みだと思っていましたが、作りたいものが定まっていけないという意味でそれは弱点だと支援者の方から指摘されたことで、自社の強みや顧客のことを徹底して考え直すきっかけになりました。他にも、社内の皆で意見を交わす時間が増えたほか、社員の仕事に対する姿勢も前向きに変化したように感じます。

今後は、ブラッシュアップした自社ブランドから、当社の技術力だからこそ提供できる高品質な製品を開発・販売することを考えています。

そして自社の価値を高め続けることで、ワクワクしながら働ける職場をつくっていききたいと思っています。



受注から納品まで一貫して国内生産にこだわることで、徹底的な品質管理とスピード感ある納品の両立が可能に。

希少な特殊ミシンを有する縫製工場で衣料品を製造

有限会社オランジェ
代表取締役 西田 晴美さん(左)
アシスタントマネージャー 橋口 麻理さん(右)



生産性を高める

企業が人材・時間・設備などの限られた資源を使ってどれだけ効率良く成果を上げているかを測る指標を「企業の実産性」といい、企業は生産性の向上によって競争力の強化やコスト削減を図ることができます。生産性の向上には、デジタル技術の上手な活用が必要不可欠となっています。

県の取組

企業のDXを推進

デジタル技術を活用して企業や組織の変革を通じた成長をめざすDX(デジタルトランスフォーメーション)は、企業の実産性向上においても強力な手段となります。企業のDXへの課題や取組状況に応じた的確なサポートを行うため、県では、機運醸成・啓発から導入支援まで一貫通の支援をしています。

詳しくはこちら



支援内容

- 1 機運醸成・啓発**
成功事例紹介や情報提供
- 2 診断**
■デジタル経営診断
企業向け診断ツールを提供
登録後、30個の質問に答えるだけで診断が完了！
■DX推進員のサポート
デジタル経営診断結果をフォローし、技術習得や国や県等の事業につなぐなどDX化を支援
- 3 技術習得**
■DX推進講習
デジタル技術や経営変革手法を習得する講座を開講
DXリテラシーや生成AI、ローコード開発など、今の時代に必要な知識技術を学べる講座を新規追加(全6講座)
- 4 導入支援**
■DXチャレンジサポート
実績豊富な支援員が、企業のDXによる業務改善を伴走支援
■デジタル専門家派遣
専門家が企業に赴き、デジタル化の悩み解決を支援

ご利用ください

県内企業をトータルサポート
わかやま産業振興財団



☎073-432-3412 FAX073-432-3314
地域産業技術の振興のため、県内唯一の総合支援機関として県内の中小企業等にさまざまな支援を行っています。



何でもご相談ください

産業施策をまるごとお知らせ
わかやま企業応援ナビ



産業施策を集約した県のWEBサイトです。県や国の補助金紹介やイベント案内など、役立つ情報が満載です。



販路を拡げる

人口減少で国内市場が縮小傾向にある一方、海外市場は成長を続けています。国内だけでなく海外に向かって積極的に取引をすることで、企業はさらなる発展や新たなビジネスチャンスを得られる可能性があります。

県の取組

企業の販促活動を支援

国内外の著名な展示会への出展支援や、県内外の購買企業との商談会開催、販路開拓に役立つセミナー開催などを行い、企業の積極的な販促活動を支援しています。

詳しくはこちら



新たな県産品推奨制度

和歌山一番星アワード



「和歌山一番星アワード」は、優れた県産品を厳選し、認定・推奨する新しい制度です。独自性、消費者等からの共感性、成長可能性のある商品を県が厳選して認定するとともに、全国や世界へ届けることをめざし、情報発信や販路拡大を支援します。

認定対象：加工食品、産業製品
※生鮮物、観光資産は対象外
申請上限：1事業者につき、1年度あたり1商品
認定件数：年間20商品程度
認定期間：5年 ※更新なし
今年度の認定品を募集します
申請受付開始：7月上旬から
詳しくは応募要領をご確認ください
QRコード